

VOL 22
November
発行：福島赤十字病院
H21.11.20

<http://www.fukushima-med-jrc.jp>
総合病院 福島赤十字病院 〒960-8530 福島市入江町11-31 ☎(024)534-6101



●外来化学療法室開設.....	1	●患者さまの声.....	4
●各診療科から（消化器科）.....	2	●各科の外來診療予定表.....	5
●行 事.....	2	●地域医療連携室から.....	6
●ひとくちレシビ.....	3	●各講座・教室案内.....	7
●新規医療機器の紹介.....	3	●各種健診のご案内.....	8

基本理念 「みなさまに信頼され親しまれる福島赤十字病院」

基本方針

「患者さま中心の医療」

患者さまの人格と意思を尊重、説明と同意に基づいた患者さま中心の医療に努めます。

「良質な医療の提供」

医療技術の向上および施設の充実を図り、良質な医療の提供に努めます。

「地域医療機関との連携」

より良い医療を提供するために、地域医療機関との連携に努めます。

「救急医療の充実」

救急患者さまには常時対応し、救急医療の充実に努めます。

「災害時の救護活動」

国の内外を問わず、災害時の救護活動に努めます。

「経営の健全化」

良質な医療活動遂行のため、経営の健全化に努めます。

外来化学療法室開設

化学療法検討委員会委員長 大石 明雄
第1呼吸器外科部長

平成21年5月25日、悪性腫瘍やリウマチなどの点滴治療を通院で行うための外来化学療法室がようやく開設されました。エレベーターで本館5階に昇ったその正面にあります。柔らかな陽と緑に満ちた穏やかな場所です。5つのベッドと2つのリラククスチェアを揃え、これまでの外来片隅、うなぎの寝床の窮屈さには比べようもない、それなりにゆったりとした空間です。

化学療法は、従来は入院で行って来ました。医療保険制度の改革の“無駄をなくす”という理念から入院期間の短縮が求められ“外来で”が主流になりましたが、行政からの受動的理屈ばかりではありません。化学療法の進歩で安全な治療が提供可能となってきたことや、吐き気や白血球減少などに対する支持療法が進歩し、副作用管理が確立したことも大きな要因です。

この度、各科個別に行ってきた外来化学療法をセンター化しました。この結果、物理的な設備投資のみでなく人的投資も可能となり、充実したスタッフのもとで入院と遜色のない化学療法が提供可能になりました。看護部から化学療法看護認定看護師の森谷係長をリーダーとし、看護経験豊かな看護師3名が参加しています。合併症に迅速に対応できる監視体制のもとで優しく、手厚い看護を提供します。薬剤部は担当薬剤師を中心にダブルチェック機構下で安全で的確な薬剤管理や多種薬剤のミキシング体制を、検査部は担当検査技師が中心となり化学療法直前の正確で、迅速な血液検査を担っています。

入院生活から開放可能なことも外来化学療法の大きな意義です。家庭でゆったりとくつろいだ時間を過ごせる、時には仕事も可能となります。当院の外来化学療法室はまだまだ未完成です。ご期待いただいている医療サービスを十分に提供できているか疑問と不安があります。更なる質の向上のため皆様の忌憚のないご意見、ご指導を賜りたいと思います。



消化器科

消化器科部副部長 若槻 尊



消化器疾患の Up to date

私が医者になり12年が経ちますが、この間に消化器領域、主に内視鏡治療や消化器癌化学療法分野は目覚ましい発展を遂げています。特に内視鏡分野においては、かつては早期胃癌に対し内視鏡的粘膜切除術が行われておりましたが、ある一定の大きさを超えると分割切除となり、高い局所再発を来しておりました。現在は内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）に取って代わり、深さが粘膜にとどまる病変であれば大きさに関わらず一括切除が可能となり、かつては開腹して手術を行った症例も現在は内視鏡で治療できる時代となりました。現在 ESD は早期食道癌においても標準治療であり、今後、大腸病変に対しても適応が拡大していくことと思われまます。化学療法に関しても、私が医者になった頃は、治療を行ってもほとんど腫瘍は小さくなりませんでした。近年、新規抗癌剤やがん細胞の特徴を利用し特異的にがん細胞を攻撃する分子標的治療の開発により、あらゆる分野において腫瘍が縮小する率や、生存期間の有意な延長が見られるようになりました。これらはその病気を患う患者様にとっては大変な福音であり、私たち医療側の責務としてその時代の標準治療（その時代に最も高い効果が期待される治療）を福島の患者様方に提供できるよう、積極的に学会への参加による最新情報の取得や、内視鏡の高度な技術の修練に励んで参りたい所存であります。また近年、内視鏡機材の進歩も著しく、治療内視鏡においてはハード面の整備も欠かせません。こちら最新機材をそろえることで、より安全かつ正確な診断・治療を皆様にご提供できるよう、病院に働きかけて参りたい所存です。

最後に当院の現況ですが、当院では外来の後に検査や治療を行っております。外来時間の延長で午後の検査や治療の開始が遅れ支障が出ております。症状の落ち着かされている患者様に置かれましては、近医への紹介を勧められている患者様も多いかと思いますが、事情をお察し頂きご協力いただけますようお願い申し上げます。

略歴

1998年 旭川医科大学医学部卒業
2009年 福島赤十字病院消化器科
副部長

現在に至る

日本内科学会認定内科医
日本消化器学会認定消化器専門医
日本消化器内視鏡学会認定指導医

行事 NEWS

平成21年4月～9月

5月12日(火)13日(水)

「赤十字強化月間並びに看護の日」

「赤十字まちの保健室」を開催しました。本館1階にて血圧・体脂肪の測定、栄養やお薬などの相談コーナー、パネル展示、AED操作の実演や体操教室などを行いました。



6月～9月

「中学生職場体験」

中学生の職場体験活動事業として中学生を受け入れ、病院の仕事を体験しました。



6月5日(金)

「しあわせの花すずらん」

ANA（全日空）グループから患者さまに対し、手作りのすずらんの押し花が手渡されました。



7月

「七夕」

病院ロビーに七夕飾りを設置。多くのお願い事が短冊に記されました。



7月11日(土)

「日本赤十字社福島県支部災害救護訓練」

日赤福島県支部において災害救護訓練が行われ、当院から59名が参加。救護資機材の取扱いや救護所設営訓練、NBC災害などについて学びました。



ひとくちレシピ

～ バンサンスー（拌三絲）～

和え物料理と聞くと、どんなイメージがありますか？「作るのがむずかしそう。」「味付けが面倒。」など、手間隙かかる料理のイメージはありませんか。

今回は和え物のなかでも、ゴマをたっぷり使った一品、バンサンスーをご紹介します。バンサンスーとは、酸味・甘味・塩味が感じられる中華風の和え物です。

使う食材を冷蔵庫にあるもの、旬の野菜に変えるだけで、がらりと違ったバンサンスーになりますよ。ぜひ、お試しください！



栄養課
調理師 服部みゆき
管理栄養士 山田 雅子

- 一人分の栄養価：86kcal
- たんぱく質 0.9g ● 脂質 1.5g ● 塩分 0.8g

材 料（4人分）

- 春雨……………48g（乾燥）
- にんじん……………1/6本
- きゅうり……………1/2本
- きくらげ……………1個（乾燥）
- 錦糸玉子
卵……………1個
- 砂糖……………少々
- サラダ油… 小さじ1杯
- 白すりごま… 小さじ2杯
- ごま油……………小さじ1杯
- 砂糖……………小さじ2杯
- 酢……………大さじ2/3杯
- みりん……………大さじ1杯
- 食塩……………ひとつまみ
- しょうゆ……………小さじ1杯と1/2量

作 り 方

- ① 春雨&にんじんは下湯でし、食べやすい大きさに切る。
- ② きくらげを水でもどし、下湯で後、切る。
- ③ 錦糸玉子(薄焼玉子を作り、細かく切る)を作って、冷ましておく。
- ④ きゅうりを千切りにする。
- ⑤ ボールに、白すりゴマ、ごま油、砂糖、酢、みりん、醤油を入れ混ぜる。
- ⑥ ⑤に、①～④を入れて和える。
- ⑦ 味が足りないようなら、食塩を加える。
- ⑧ 冷蔵庫で冷して、お皿に盛り付ける。 出来上がり！

料理ワンポイント

- ご家庭で作る場合、記載の材料がなくてもカマボコ等の練り製品やハム、ゆで鶏等を入れてもおいしいですよ。
- バンサンスーの絲は、千切りという意味です。面倒でも切り方をそろえると見た目もキレイですし、食べた時の舌ざわりもよいですよ。

新規医療機器の紹介

● 血液ガス分析装置

平成21年4月24日、検査室に血液ガス分析装置「ラジオメーター ABL805」が導入されました。

㈱日本損害保険協会寄附金（自動車損害賠償責任保険運用益助成金）による平成21年度交通災害等救急医療機器整備事業の補助により購入したものです。

この装置は、呼吸の状態、体内の酸・塩基平衡を調べる機器で救急患者対応等の緊急時には欠かせない検査機器です。



● X線撮影装置

平成21年7月28日、放射線科に一般撮影用X線装置「日立インバーター方式X線高電圧装置」が導入されました。

㈱日本損害保険協会寄附金（自動車損害賠償責任保険運用益助成金）による平成21年度交通災害等救急医療機器整備事業の補助により購入したものです。

撮影はデジタル化により被曝が少なく、救急外来患者様のX線撮影や検診のX線撮影など、また、一般診療のX線撮影などに幅広く活用されています。



ご意見・ご指摘ありがとうございます。



たくさんのご意見・ご指摘の投稿ありがとうございました。紙面の都合上すべてのご意見と回答の掲載はできかねますが、投稿されたご意見は、すべて顧客サービス向上委員会で記録・保管し、関係各署とともに検討・対策をしております。

①「駐車料金」

ご意見 駐車券を10日に1回（1,050円）買っている入院患者の家族ですが、買ってるものとしては負担が大きいので退院時に払い戻してもらいたい。昔は無料のはずでは。

回答 駐車場の長時間滞留を防止し利便性も考慮して、当院ではゲートシステムを導入して駐車場管理を行っております。そのための費用を患者様も含めてご負担いただいております。ご理解のほどお願い致します。尚、30分までのご利用は無料になっております。



②「待ち時間」

ご意見 待ち時間の長いのもありますが、診察終了時の料金用（？）カルテを渡すまでの時間も長くなっています。もう少し早くできないものでしょうか。勝手な意見ですが検討のほどよろしくをお願いします。

回答 お待たせいたしました大変申し訳ございませんでした。受付担当は診察終了後会計書作成を迅速に行っていますが、診察室より戻ったカルテを確認し作成しているため、混雑時などは時間がかかってしまう場合もあります。今後は混雑時は会計書を作成するスタッフの増員や、診察後のカルテの流れをスムーズにするなど検討していきたいと思っております。この度は貴重なご意見ありがとうございました。

③「トイレの臭い」

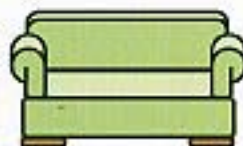
ご意見 採血室に入る時、自販機のところから廊下にかけてトイレの臭いがしてとっても気分が悪いです。

回答 ご意見ありがとうございます。ご意見の件は採尿室の臭いだと思います。換気扇の修理や消臭対策などの対策は施していますが解決出来ないのが現状です。これからも調査検討したいと思います。

④「病室のイス」

ご意見 入院生活は看護師さんを始め、皆さんのゆき届いた対応に大変満足して生活することができました。清掃も行き渡り気持ちよかったです。差額を払ってるのに、イスの粗末さには、とてもがっかりした。やぶれがひどく、クッションの悪さには驚きです。早く何とかして欲しいものです。

回答 ご感想ありがとうございます。今後も患者様全員が安心して入院できるよう努力していきたいと思っております。椅子、クッション等ご不快を与えてしまいお詫び申し上げます。現在新規の入替え等検討しております。ご意見ありがとうございました。



⑤「カーテン」

ご意見 現在入院中の家族のものです。お世話になっております。どこの病院でも気になるのですが、一人一人のカーテンがあるのですが、カーテンは診察（先生）する時のものであって個人になる（ひとりの世界）物ではないと思います。具合が悪くなった時など気がつかないのではないかと心配です。その点を先生・看護師さんから指導してほしいです。よろしくお願いします。

回答 ご意見ありがとうございます。病棟では、入院患者様のプライバシー確保の点でカーテンを閉めることが多くなっております。ただ患者様の状態が安定しないような場合はベッドの足元のカーテンを開け、観察を頻回にしていくよう指導してまいります。今後も安全で質の高い看護を目指し看護していきたいと思っております。

⑥「ホスピタルクラウン」

ご意見 日赤でも小児科にホスピタルクラウンをよべたらいいなと思っております。是非、ご検討下さい。

回答 当院の小児科には、主に急性期の具合の悪い子や感染症の子などが入院されています。入院期間も数日間と短いことがほとんどです。そういった状況の中、小児科医師との相談の結果、今回すぐに導入する必要性はないと判断しましたが、今後の検討事項とさせていただきます。

各科の 外来診療予定表

平成21年11月20日現在

(受付時間)
新患受付 午前8:45~
再来受付 午前8:00~各科の午前の受付終了時刻まで
午後1:00~各科の午後の受付終了時刻まで
午前診察 9:00~ 午後診察 2:00~

診療科	受 付	月	火	水	木	金	
内 科	午前11:30迄	1 診	宮田 昌之	寺島久美子	宮田 昌之	寺島久美子	宮田 昌之
		2 診		黒田 聖仁		泉田 太郎	黒田 聖仁
消化器科	午後	3 診	伊藤 理	伊藤 理	佐藤 秀三		佐藤 秀三
		4 診	中嶋真一(医大)				
		消化器科	黒田 聖仁		若槻 尊	若槻 尊	若槻 尊
		新 患	佐藤 秀三	八子 徹	伊藤 理	宮田 昌之	寺島久美子
循環器科	午前11:30迄	1 診	渡部 研一	阪本 貴之	渡部 研一	阪本 貴之	渡部 研一
	午後	2 診	大和田尊之	中里(医大)	大和田尊之	大和田尊之	阪本 貴之
精神科・神経科	午前11:30迄	初 診	岡部 正幸	菅野 智行 (笠原 諭)	菅野 智行	笠原 諭	岡部 正幸
	但し新患は11:00迄		菅野 智行	岡部 正幸	小林(医大)	菅野 智行	
	午後3:30迄(水)(木)(金)再診のみ				笠原 諭	小林(医大)	笠原 諭
小 児 科	午前11:30迄	うさぎ きりん	弓削田英知 萩原 典之	萩原 典之	弓削田英知 萩原 典之	弓削田英知 (医大)	(医大) 萩原 典之
	午後3:30迄 (月)(水)(金)	うさぎ きりん	弓削田英知	(特 診) (特 診)	萩原 典之	弓削田英知(特 診)	(医大) 萩原 典之
	(特診) 第4火曜日 神経クリニック(予約) 11:30~15:30 第2・4水曜日 心臓クリニック(予約) 9:00~11:00						
	特例外来 毎週火曜日 1ヶ月健診(予約) 13:00~13:30 毎週木曜日 腎クリニック(予約) 14:00~15:30 毎週火曜日 10ヶ月健診(予約) 14:30~15:30 毎週火・木曜日 予約接種 14:30~15:30						
外 科 呼吸器外科	午前11:30迄	1 診	芳賀 基市	芳賀 基市	今野 修 (医大)	芳賀 基市	今野 修
	午後4:00迄(火)(金)	2 診	土屋 貴男	大石 明雄		大石 明雄	菅野 隆三 処 置
	※金曜日午後2:00~4:30はストーマスケア外来を実施しております (ストーマスケア?)						
心臓血管外科	午前11:30迄	診 察	安藤 精一	安藤 精一	(医大)	安藤 精一(第2・4) (医大)(第1・3・5)	安藤 精一
	※水曜日の午前は第2・第4・第5水曜日のみの診察となります ※第1・第3・第5木曜日の午前は(医大)医師の診察となります						
	午後4:00迄(木)		手 術	検 査	手術・検査	安藤 精一	検 査
整形外科	午前11:30迄	1 診	村上 和也	岩淵 真澄	村上 和也	村上 和也	村上 和也
	但し(火)(水)(金)は10:30迄	2 診	岩淵 真澄	田口 浩子	岩淵 真澄	岩淵 真澄	田口 浩子
	※火曜日と金曜日は予約患者様のみの診療となります						
	午後(月)(木)予約患者のみ		検 査	手 術	手術・検査	検 査	手 術
脳神経外科	午前11:30迄	1 診	渡部 洋一	交 代	鈴木 慧一	渡部 洋一	鈴木 慧一
	※但し(火)は10:30迄	2 診			渡部 洋一		
	※2診は11:00からの診察となります						
	午後		手 術	手 術		検 査	
神経内科	午前11:30迄	診 察		榎本 豊			
	午後						
皮膚科	午前11:30迄	診 察	元木 良和	元木 良和	元木 良和	元木 良和	元木 良和
	午後3:00迄(水)		病 棟	病 棟	元木 良和	病 棟	病 棟
形成外科	午前			手 術			
	午後4:00迄(火)	診 察		廣瀬 太郎			
泌尿器科	午前11:30迄 但し(月)(水)は10:30迄	診 察	鶴谷 善昭	(医大)	(医大)	鶴谷 善昭	鶴谷 善昭
	午後		手 術	検 査	手 術	検 査	検 査
産婦人科	午前11:30迄 但し(月)(火)は10:30迄	婦人科	矢澤 浩之	矢澤 浩之	林 章太郎	林 章太郎	(医大)
	※完全予約制となります	産科	林 章太郎	林 章太郎	遠藤 澄子	矢澤 浩之	矢澤 浩之
	午後4:00迄(月)(水)(金)	診 察	担当医 検 査	産後検診	担当医 検査・手術	検 査	(医大) 手 術
眼 科	午前11:30迄 但し(木)は10:30迄	診 察	油井恵美子	油井恵美子	油井恵美子	油井恵美子	油井恵美子
	午後3:00迄(火)(金)		検 査	油井恵美子	検 査	手 術	油井恵美子
耳鼻咽喉科	午前11:30迄 但し(木)は10:00迄	診 察	大河内幸男	大河内幸男	大河内幸男	大河内幸男	大河内幸男
	午後4:00迄(水)(金)		検 査	手 術	大河内幸男	手 術	大河内幸男
麻 酔 科	午前11:30迄	診 察	安達 守	安達 守	安達 守	安達 守	安達 守
	午後	診 察	今泉 剛	今泉 剛	今泉 剛	今泉 剛	今泉 剛
			手 術	手 術	手 術	手 術	手 術

※本予定表につきましては、都合により変更になる場合がございます。最新版については、当院ホームページをご確認いただくか、お電話にて確認いただけますようお願い申し上げます。

保険外併用療養費値上げのお知らせ

院長 芳賀 甚市

当院では、平成21年10月1日より、紹介状を持たずに受診した初診の患者様からご負担いただいております「初診時保険外併用療養費」を現行の2,100円から3,150円に値上げさせていただくことにいたしました。

厚生労働省は初期診療や慢性の継続的な診療などは診療所の医師が行い、専門的な検査・治療や入院が必要な診療は病院が行うという「病診連携」を奨励しています。病診連携を行うことで、患者様の病気や症状のそれまでの経過や状況がわかるため、検査や投薬の重複を避けることができ、迅速で的確な治療を行うことができます。

当院では、急性期病院としてこの「病診連携」を推進し、救急医療と専門的な医療に力を注いでまいりました。たくさんの患者様に受診していただくことは当院としては大変ありがたいことですが、診療所が行うべき医療を要する患者様が多すぎると、本来当院が行うべき医療に支障をきたすこととなります。以前より地域の皆様には、まずは診療所の初期診療を受けていただくようお願いしてまいりましたが、今だ、紹介状を持たずに受診される初診の患者様が一日平均30名を超えており、外來の待ち時間の長化や医師の荷重労働ともなっているのが現状です。そこで、当院の役割を明確にし、地域医療を確保するために、病院としては本位ではないのですが初診時保険外併用療養費の値上げを決断いたしました。ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、初診の患者様とは、当院を初めて受診される患者様や長期間来院されなかった患者様を言いますが、初診であっても救急車で搬送された場合、当院の別の診療科に通院中の場合、労災保険での受診の場合などは初診時保険外併用療養費はご負担いただきません。ぜひ、まずは診療所の初期診療を受け、紹介状を持って当院を受診していただきますようお願いいたします。

病院ボランティアについて

福島赤十字病院ボランティア会 会長 武田 勝敏



病院ボランティアは、活動発足以来今年で11年目を迎えました。活動開始時は、約50名の会員が登録をしておりましたが、会員の高齢化、家族の介護等のため、会員が年々減少し、現在は18名で活動しています。

活動内容は、再来受付機での受付のお手伝い、車椅子で来院された患者様のお手伝いやご案内、赤ちゃんのお世話、診療申込書の記入のお手伝い等、私たちができる範囲でお手伝いをさせていただきます。病院玄関フロアに待機しております（赤十字マーク

の入ったエプロンをしています）ので、何かお手伝いすることがありましたらお気軽にお声をかけて下さい。

会員は、「入院中又は通院時にボランティアの活動を見て自分もやりたいと思った」、「定年退職後にボランティアをやりたいと思っていた」、「自分の取得している資格（ヘルパーや保姆等）を役立てたい」等様々な理由でボランティアの登録をしています。随時会員を募集しておりますので、興味のある方は、会員までお声かけ下さい。だれでもできる活動ですので、ぜひ1人でも多くの方の会員登録をお待ちしております。

今後も、本当に患者様のお役にたてたのが、患者様に失礼はなかったか等、活動を振り返りながら、これまで以上に良いボランティアを目指したいと考えております。



STAFF の紹介

福島赤十字病院は救急告示病院、二次救急医療施設、災害拠点病院として地域における医療活動を担っております。これからも常に信頼され親しまれる病院として皆様のご期待に応えてまいります。

今回は、新しく加わったスタッフを紹介します。



外科

日本外科学会、日本胸外科学会
日本呼吸器外科学会
日本呼吸器内視鏡学会、肺学会
呼吸器外科専門医
呼吸器内視鏡専門医 その他

管野 隆三
福島県立医科大学
昭和38年卒

専門とするもの
呼吸器外科学

私の趣味
ギター、サッカー、水泳、読書、野菜作り

メッセージ
呼吸器外科的疾患の地域医療に少しでも貢献できればと考えております。



内科

日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医

佐藤 秀三
福島県立医科大学
平成14年卒

専門とするもの
内科一般

私の趣味
音楽鑑賞、ボウリング

メッセージ
まだ未熟ではありますが、頑張りますのでよろしくお願いたします。



精神科

日本精神神経学会
日本運動器疼痛学会
臨床心理士

笠原 諭
秋田大学
平成14年卒

専門とするもの
精神医学

私の趣味
読書、ドライブ、ラグビー

メッセージ
総合病院における精神科医として地域の医療に貢献していきたいです。



産婦人科

日本産科婦人科学会
日本産科婦人科専門医

遠藤 澄子
福島県立医科大学
平成19年卒

専門とするもの
産婦人科

私の趣味
茶道

メッセージ
9月から産婦人科で勤務させて頂いております。常に目標をもってがんばります。よろしくお願いたします。

各講座・教室案内

皆さんご自由に御参加下さい。

栄養相談教室予定

※担当は管理栄養士です。

月	教室名	
10月	生活習慣病	糖尿病
11月	肝臓病	糖尿病
12月	減塩	肝臓病
1月	高脂血症	糖尿病
2月	糖尿病	肝臓病
3月	肝臓病	生活習慣病

〈時間〉15:00~16:00 〈場所〉本館5階 会議室

日時等はホームページ及び院内にもその月ごと掲示しておりますが、都合により変更になる場合がありますのでご了承下さい。(正面玄関右手掲示板や各病棟に掲示しています)

お問い合わせ先

TEL 534-6101
内線271 栄養課

人間ドック(日帰り)と各種健診のご案内

生涯にわたって健康で安心して暮らすためには、自分の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりが大切です。

生活習慣病は、病気の初期には、ほとんど自覚症状がありません。早期発見・予防のために、年に一度は、自分の健康チェックを行ってみてはいかがでしょうか。

当院では、人間ドック(日帰りコース)の他、下記の各種健診を行っております。

●健診コースご案内

コース	実施曜日	検査内容と目的
人間ドック	月・火 水・金	診察、眼科・耳鼻科・血液・尿便・心電図・レントゲン(胸部・胃部)等の検査で胃癌、心疾患及び糖尿病等の生活習慣病のチェック
乳癌検診	月～金	診察・乳房レントゲンにて乳癌、乳腺炎及び腫瘍のチェック
前立腺癌検診	月～金	触診、前立腺特異抗原(PSA)にて前立腺癌のチェック
骨粗鬆症検診	月～金	骨密度測定により寝たきりの原因となる骨折の起こりやすい骨粗鬆症の早期発見及び予防
脳ドック	月～金	頭部MRI、頭・頸部MRA等にて脳梗塞、脳出血、動脈硬化症、脳腫瘍等の早期発見、予防及び認知症の予防
大腸ドック	月～金	大腸透視検査により大腸癌のチェック

※その他、協会けんぽ生活習慣病予防健診、福島市市民検診、特定健診、特定保健指導等についても実施しております。

※協会けんぽ生活習慣病予防健診受診者のみのオプションとして、プラス9,450円で血液検査、眼底検査、肺機能検査、尿沈渣検査、腹部超音波検査を実施しております。

※人間ドック等の健診は健康診断になりますので保険扱い出来ませんが、検査後異常があり精査、治療の場合は保険適用となります。

※結果は、後日郵送いたします(乳癌検診の結果は当日お渡しします)。指導ご希望の方は、お申し出下さい。

※受診は全て予約制となっていますので、ご希望の方は健診係までお申し出下さい。

●まずは、お電話でお問い合わせ下さい●

医療社会事業部 健診係 TEL 024(534)6101 内線 203

(お問い合わせの受付時間 10:00~16:30)

患者さまの権利

福島赤十字病院は患者さまの次の権利を尊重します。

- 一 最善にして公平な医療を受ける権利
- 二 個人の尊厳が守られる権利
- 三 個人のプライバシーが守られる権利
- 四 診療上必要な情報を提供説明を受ける権利
- 五 自らの意思に基づき医療行為を選択する権利

患者さまへのお願い

福島赤十字病院は患者さまに次の事項を守っていただきます。

- 一 適切な診療を受けるために、ご自身の健康状態、病歴などの情報を正確に医療スタッフに提供してください。
- 二 診療内容は納得いくまで説明を受け、自ら理解した上で検査・治療を受けてください。
- 三 すべての患者さまが適切な医療を受けられるよう、病院の規則や職員の指示に従ってください。

当院では、患者さまやご家族の皆さまに気持ちよくご利用いただけますよう、さまざまな改善への努力をしております。皆さまからのご意見・ご要望を直接お伺いすることも大切なことと考えております。引き続き院内各病棟と外来

ご意見箱設置のお知らせ

—「皆さまの声」をお聞かせください—

(ATM内)にご意見箱を設置しておりますので、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。皆さまからお寄せいただきました貴重なご意見を充分検討し、今後のサービス向上に役立てていきたいと考えております。

発行

福島市入江町十一丁目三番
〒960-0185

総合病院

福島赤十字病院
〒960-0185

印刷 随光社印刷